

科目名	歴史学 A	科目コード	20461
-----	-------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年(プログラム2年)
担当教員	田中 聡(一般教育科)
単位数・区分	履修単位科目・1単位・選択
開講時期・時間数	前期, 30時間【内訳: 講義30】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	鳥海靖著『日本の近代=国民国家の形成・発展と挫折=』(放送大学教育振興会)

【A. 科目の概要と関連性】

明治・大正・昭和の日本の歩みを概観し, 21世紀を生きる日本人としての素養を培うことを目的とする。講義に衝撃映像をまじえて基本事項を解説する。

関連する科目: 歴史(1・2年次履修), 歴史学(前年度履修), 歴史学 B(後期履修)

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と, 成績評価上の重み付け, 各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
明治・大正・昭和の日本の歩みを理解する	80%	a 1
授業で解説された事項について, 意見や感想を持ち, それを表明することができる。	20%	a 1

【C. 履修上の注意】

1・2年次に使用した世界史 B・日本史 B の教科書などで, 明治・大正・昭和の基本事項を整理しておくことが望ましい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(70%)【内訳: 前期末70%】

その他の試験(0%)

レポート(0%)

その他(30%)【コメントカードの提出】

【E. 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	ガイダンス、新聞で見る歴史問題	
2	近代国家の形成	
3	日清戦争	
4	日露戦争	
5	「アジアの希望と失望」	
6	第一次世界大戦と日本	
7	国際協調と軍縮の進展	
8	協調外交の挫折	
9	満州事変から国際的孤立化へ	
10	「カラー映像で見る昭和初期の日本 前編」	
11	日中戦争	
12	太平洋戦争への道	
13	太平洋戦争の展開	
14	「アメリカの敵 日本」	
-	前期末試験	試験時間：50分
15	私の見た「大日本帝国」	